

1.	①	6.	②	11.	④
2.	②	7.	④	12.	②
3.	③	8.	①	13.	④
4.	②	9.	①	14.	②
5.	②	10.	④	15.	③

1.

解答 ①

【解説】

[和訳] みんなのハードワークと協力のおかげで、今年の学園祭は大成功でした。[解説] 努力が良い結果をもたらしたという文脈から、①success（成功/成功した人・事）が適切です。誤答の②failureは（失敗）、③burdenは（負担）、④sorrowは（悲しみ）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 achieve success: 成功を収める, key to success: 成功への鍵 / 【類義語・使い分け】 triumph: 勝利・大成功（誇らしいニュアンス）, achievement: 達成・業績 / 【多義語】 なし

2.

解答 ②

【解説】

[和訳] A: 明日のピクニックはまだ予定通りですか？ B: いいえ、大雨の予報のため中止しなければなりませんでした。[解説] 悪天候のため予定を取りやめるという文脈から、②call off（～を中止する）が適切です。cancelと同義です。誤答の①take afterは（～に似ている）、③get onは（乗る/うまくやる）、④look forは（探す）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 call off the meeting: 会議を中止する, call off the search: 捜索を打ち切る / 【類義語・使い分け】 cancel: 最も一般的な「中止する」, put off: 延期する（中止ではない） / 【多義語】 なし

3.

解答 ③

【解説】

[和訳] 彼女は昨日病院に行き、今朝元気な女の子を出産しました。[解説] 病院に行き赤ちゃんが生まれたという文脈から、③gave birth to（～を出産した）が適切です。誤答の①gave up onは（～に見

切りをつけた)、②looked up to は (～を尊敬した)、④ran out of は (～を使い果たした) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 give birth to a child: 子供を産む, give birth to an idea: アイデアを生み出す / 【類義語・使い分け】 bear: 産む (be born の能動態・古風または堅い語), deliver: (医者が) 取り上げる・(母が) 出産する / 【多義語】 なし

4.

解答 ②

【解説】

[和訳] 運転手は、学童が通りを渡っているのを見るときは特に注意しなければなりません。[解説] 道路を横断する子供 (通学中の児童) を指す文脈から、②schoolchild (学童・生徒) が適切です。誤答の①scholar は (学者)、③scientist は (科学者)、④secretary は (秘書) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 schoolchild fare: 小児運賃 / 【類義語・使い分け】 student: 学生 (大学生なども含む広い意味), pupil: 生徒 (主に小学生・英国用法) / 【多義語】 なし

5.

解答 ②

【解説】

[和訳] 彼女は最近とても健康を意識するようになり、甘いものや脂っこい食べ物を避けています。

[解説] ハイフンで繋がれた複合語 health-conscious (健康意識が高い) を作る文脈であり、

②conscious (意識している) が適切です。誤答の①curious は (好奇心が強い)、③confident は (自信がある)、④comfortable は (快適な) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 be conscious of: ～を意識している, safety-conscious: 安全に対する意識が高い / 【類義語・使い分け】 aware: (知識として) 知っている・気づいている / 【多義語】 意識がある (気絶していない)

6.

解答 ②

【解説】

[和訳] 塩化ナトリウムは、食卓塩として人々により一般的に知られている化学物質です。[解説] 専門用語 (塩化ナトリウム) と通称 (食卓塩) の関係から、広く知られていることを示す②commonly (一般に/普通に) が適切です。誤答の①rarely は (めったに～ない)、③suddenly は (突然)、④secretly は (こっそりと) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】commonly used: 一般的に使われている, commonly called: 通称～と呼ばれる / 【類義語・使い分け】generally: 一般的に（広く全体的に）, usually: たいてい（頻度として） / 【多義語】なし

7.

解答 ④

【解説】

[和訳] 植物は光合成の過程を通じて、二酸化炭素を吸収し、酸素を放出します。[解説] 植物が光合成で吸収する気体、および酸素（oxygen）と対になる物質として④carbon dioxide（二酸化炭素）が適切です。誤答の①natural gas は（天然ガス）、②uv rays は（紫外線）、③acid rain は（酸性雨）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】emit carbon dioxide: 二酸化炭素を排出する / 【類義語・使い分け】CO₂: 二酸化炭素の化学式（日常的にも使われる） / 【多義語】なし

8.

解答 ①

【解説】

[和訳] 私がバスに財布を置き忘れたことに気づくのに、しばらく時間がかかりました。[解説] 過去の事実から後から「気づく」という文脈から、①realize（気づく/悟る）が適切です。誤答の②remind は（思い出させる）、③release は（解放する）、④regard は（みなす）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】realize the truth: 真実に気づく, realize a dream: 夢を実現する / 【類義語・使い分け】notice: （五感で）気づく, recognize: （以前知っているものを）識別する・認める / 【多義語】realize: 実現する

9.

解答 ①

【解説】

[和訳] その非営利組織は、困っている人々に食料ときれいな水を提供するために懸命に働いています。[解説] 人々を助ける活動を行っている団体を指すため、①organization（組織/団体）が適切です。誤答の②imagination は（想像力）、③invitation は（招待）、④observation は（観察）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】non-profit organization (NPO): 非営利団体, international organization: 国際機関 / 【類義語・使い分け】association: 協会（共通の目的を持つ人の集まり）, institution: （公共的な）機関・施設 / 【多義語】organization: 構成・構造

10.

解答 ④

【解説】

[和訳] 彼女の新しい小説は来月出版される予定で、多くのファンがそれを待っています。[解説] 本やCDなどが世に出る（出版・発売される）ことを意味する④come out が適切です。誤答の①give in は（屈する）、②take off は（離陸する・脱ぐ）、③put away は（片付ける）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 The sun comes out.: 太陽が出る / 【類義語・使い分け】 be published: 出版される（受動態で使う）, be released: 発売される / 【多義語】（秘密などが）明らかになる

11.

解答 ④

【解説】

[和訳] 彼らは、賢く育ててほしいと願い、曾祖父にちなんだ生まれたばかりの息子に名前を付けることにしました。[解説] 「～にちなんだ名付ける」という熟語は name A after B であるため、

④name ... after が適切です。誤答の①by、②with、③into はこの熟語には使われません。

◆補足：【コロケーション】 be named after: ～にちなんだ名付けられる（受動態） / 【類義語・使い分け】 name for: ～にちなんだ名付ける（アメリカ英語特有だが after がより一般的） / 【多義語】 なし

12.

解答 ②

【解説】

[和訳] 日本はエネルギー需要を満たすために、他国から大量の石油とガスを輸入しなければなりません。[解説] 他国から資源を自国に入れるという文脈から、②import（～を輸入する）が適切です。対義語は export（輸出する）です。誤答の①invent は（発明する）、③injure は（傷つける）、④invite は（招待する）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 import duties: 輸入関税, ban on imports: 輸入禁止 / 【類義語・使い分け】 introduce: 導入する・紹介する, bring in: 持ち込む / 【多義語】 import: （名詞）重要性（a matter of great import）

13.

解答 ④

【解説】

[和訳] きれいな水と十分な食料は、どのような環境においても人間の生存にとって不可欠です。[解説] 生命維持に必要なものという文脈から、④survival (生存/生き残り) が適切です。誤答の①arrival は(到着)、②revival は(復活)、③festival は(祭り)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 survival skills: サバイバル技術, survival rate: 生存率 / 【類義語・使い分け】 existence: 存在・生活, living: 生計・生活 / 【多義語】 survival: (事故などからの) 生還者、遺物

14.

解答 ②

【解説】

[和訳] A: 今休憩しましょうか? B: いいえ、この章を終えるまで作業を続けましょう。[解説] 休憩の提案を拒否し、作業を持続する意思を示しているため、②continue (続ける) が適切です。誤答の①complain は(不平を言う)、③consider は(よく考える)、④confuse は(混乱させる)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 continue to do: ~し続ける, continue with: ~を継続する / 【類義語・使い分け】 last: (状態が) 続く・持続する, keep (on) doing: (動作を) し続ける / 【多義語】 なし

15.

解答 ③

【解説】

[和訳] ホテル、航空便、食事を含めた旅行の総費用を計算する必要があります。[解説] 費用(cost)を算出するという文脈から、③calculate (～を計算する) が適切です。誤答の①celebrate は(～を祝う)、②communicate は(通信する／伝える)、④circulate は(循環する)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 calculate the cost: 費用を計算する, calculate the risk: リスクを計算する / 【類義語・使い分け】 compute: (機械を使って) 計算する, count: 数を数える / 【多義語】 ～と推定する
